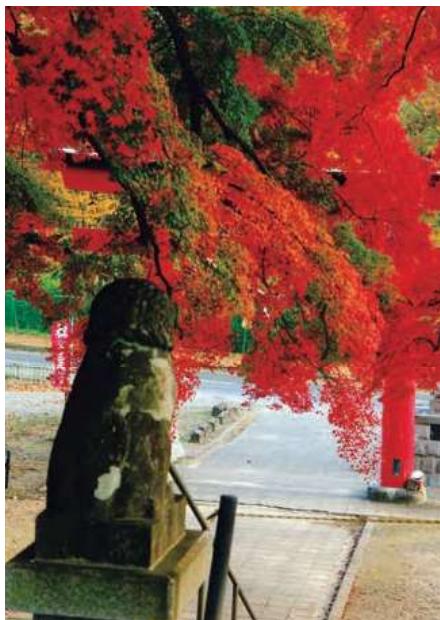


賀茂神社

深紅のイロハモミジがシンボル

下賀茂と上賀茂の二社から成り、県の有形文化財に指定されている神社です。初詣や七五三の祝いなど、一年を通して多くの人たちが参拝に訪れ、さまざまな願いを託す姿が見られます。神社を囲むように巨木や古木が多く残されており、大鳥居脇の2本のイロハモミジと上賀茂神社本殿前のタラヨウが宮城県の天

然記念物に、拝殿前の東西にある2本のアラカシが仙台市の天然記念物と保存樹木に指定されています。イロハモミジは樹齢200年以上とも言われ、紅葉のころになると、鳥居の周りを真っ赤に彩ります。流れ落ちるような枝ぶりは圧巻の一言です。落ち葉が石畳を赤く染める様子も一見の価値があります。



▲見事に紅葉する鳥居横のイロハモミジ
(撮影:大場忠雄)



▲拝殿



▲サクラも美しい(撮影:河本悟)



▲鳥居を引き立てる紅葉

行けば社は森を背に建つ
茅葺きの対の社や小鳥来る

朱の鳥居もみじの古木をくぐり抜け

松田俊洋

海老原俊男



ひとことメモ

元禄9年(1696年)に下賀茂神社が、元禄10年(1697年)に上賀茂神社が奉斎されました。茅葺箱棟造(かやぶきはこむねづくり)の社殿も見どころです。

アクセスガイド

仙台駅西口バスプール2番のりばより宮城交通バス「泉中央駅行」に乗車、「加茂五丁目北」下車。徒歩5分

●所在地：泉区古内字糸糸1
●TEL：022-378-7072